働きながら学ぶ

鳴門教育大学大学院

教職大学院遠隔教育プログラム

現職教員対象

- 勤務地を離れず，大学院で学ぶことができます
- 教職修士（専門職）の学位を取得できます
- ほとんどの一種免許状を専修免許状にすることができます
- 長期履修なら２年分の学費で最長５年間学ぶことができます
- 多様な専門分野の大学教員から指導が受けられます

教職大学院遠隔教育プログラム

対象コースを拡大します

教科・総合系 NEW

国語科教育コース，英語科教育コース
社会科教育コース，技術・工業・情報科教育コース
家庭科教育コース，音楽科教育コース
美術科教育コース，保健体育科教育コース
教育探究総合コース

教職系

幼児教育コース
学校づくりマネジメントコース
生徒指導コース
学習指導力・ＩＣＴ教育実践力開発コース

【参考：取得可能な専修免許状】

- 幼稚園教諭専修免許状
- 小学校教諭専修免許状
- 中学校教諭専修免許状
  （国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，職業，職業指導，英語，ドイツ語，フランス語，宗教）
- 高等学校教諭専修免許状
  （国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，看護，家庭，情報，農業，工業，商業，水産，福祉，商船，職業指導，英語，ドイツ語，フランス語，宗教）
- 養護教諭専修免許状

※一部，修了要件以外に単位を取り足す必要がある場合があります。詳しくは教務課にお問い合わせください。
※特別支援教諭２種免許状取得のための「免許法認定通信教育」を受講することで特別支援教諭２種免許状（知的・肢体・病弱）を取得できます。ただし，本学開講予定の単位取得のみで免許状の取得要件を満たすことができない場合もありますので，詳細は事前に学術情報推進課（電話：088-687-6127）にお問い合わせください。

こんな方法で学びます

鳴門教育大学

遠隔教育推進センター

パソコンが苦手な方でも，大学院の履修について不安な方でも，私たちアドバイザーがしっかりサポートしますので，ご安心ください。

遠隔教育プログラムアドバイザー

学習管理システム（Moodle）

授業の視聴，質疑応答，課題の提示，フォーラム（意見交流），レポート提出など

スクーリング授業

夏期休業等を利用して，１日から数日の対面授業を開催します。
いつもはパソコンの画面上でやり取りしている教員や，通学制の大学院生と顔を合わせるよい機会となります。

インターネット

履修に向けた推奨環境

受講用端末：
Windows10以降のパソコン
Core i5以上，
メモリ８GB以上

自宅等（受講生）

オンデマンド授業

インターネットに接続したパソコン等から授業コンテンツを24時間受講可能です。

リアルタイム授業

教員と受講生が双方向にやり取りをします。
対面授業しているのと同様の感覚で受講できます。

教職大学院遠隔教育プログラムのねらい

現職教員が働きながら学べる教育環境の最適化

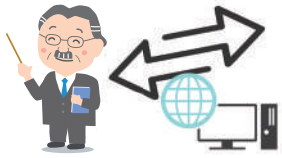
学校（園）などに勤務し，日々の教育活動をしながら学校や実践自体を俯瞰的・客観的に考察し，実践課題に即して，教育や学校に関する本質的・理論的理解に到達することをめざします（「理論と実践の融合・一体化」）。

▶ 働きながら学ぶ：

子どもや学習内容・方法，学校や地域社会などの変化を肌感覚で実感することができ，学修に連結できる。

▶ 探究心と自律的な学び：

教育の課題や変化について，実践的・理論的意義・意味を探究し，教育の本質に迫る。



伴走型指導！

大学教員がオンラインで寄り添い，学修の助言や支援をするサポーターとなります。

授業科目のねらい

共通科目

●学校における教育課題に対応する力量の基礎となる基本的・共通的事項について，以下の領域にわたって修得します。

第１領域　教育課程の編成・実施に関する領域
第２領域　教科等の実践的な指導方法に関する領域
第３領域　生徒指導，教育相談に関する領域
第４領域　学級経営，学校経営に関する領域
第５領域　学校教育と教員の在り方に関する領域

専門科目

●自らの課題意識，問題意識を基軸として，関連する分野の専門的な知識，理論，さらには実践研究方法論等を学び，実践改善，学校改善の可能性を探究します。

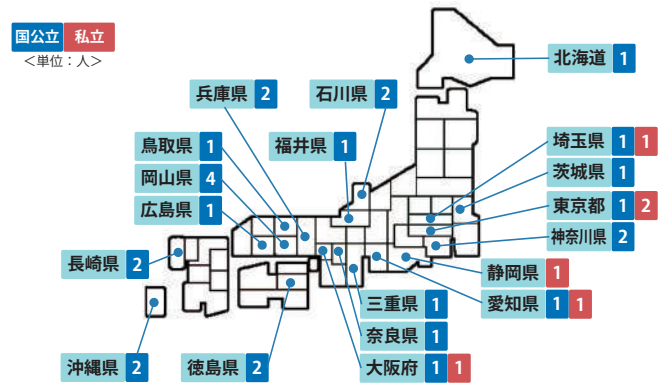
実習科目

●知識・技能等を学校現場で検証・改善していくことを通して，生涯にわたって教育に関する理論と実践の往還を継続する基層的資質・能力を修得します。

●実習単位を最大で10単位まで免除申請できる制度があります。

入学状況

令和６年度入学者　33人（予定）



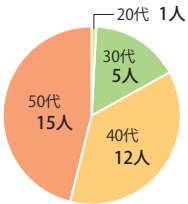
在職校（園）の自治体別

１都１道１府16県

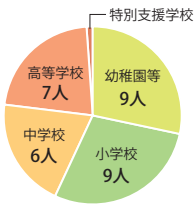
在職校（園）の国公私立の内訳

国公立＝27人
私立　＝６人

年齢別



在職校（園）の学校種別



令和４・５年度入学者

	令和４年度（人）	令和５年度（人）
○入学者数		
入学者数	32	38
○在職校（園）の自治体別		
北海道地方	3	1
東北地方	0	1
関東地方	7	12
中部地方	4	1
近畿地方	8	15
中国地方	3	5
四国地方	3	2
九州・沖縄地方	4	0
海　外	0	1
○在職校（園）の国公私立別		
国公立	20	31
私　立	12	7
○在職校（園）の学校種別		
幼稚園等	8	11
小学校	10	12
中学校	4	6
中高一貫校	1	0
高等学校	8	2
特別支援学校	0	2
その他	1	5

授業時間

第６限　〈開始〉18時20分～〈終了〉19時50分

第７限　〈開始〉20時00分～〈終了〉21時30分

▶授業は，「オンデマンド型」と「リアルタイム型」のオンライン授業を組み合わせて実施します。

- 勤務時間や終業時刻等に応じて，受講できます。
- 授業者と受講生が協議し合意すれば，他曜日・時限でも受講できる場合があります。
- オンデマンド型の授業は，時間割表や時限にとらわれず，都合に合わせて自由に受講できます。
- リアルタイム型の授業は，第６・７限や土・日などの時間帯に双方向のオンラインでの受講となります。

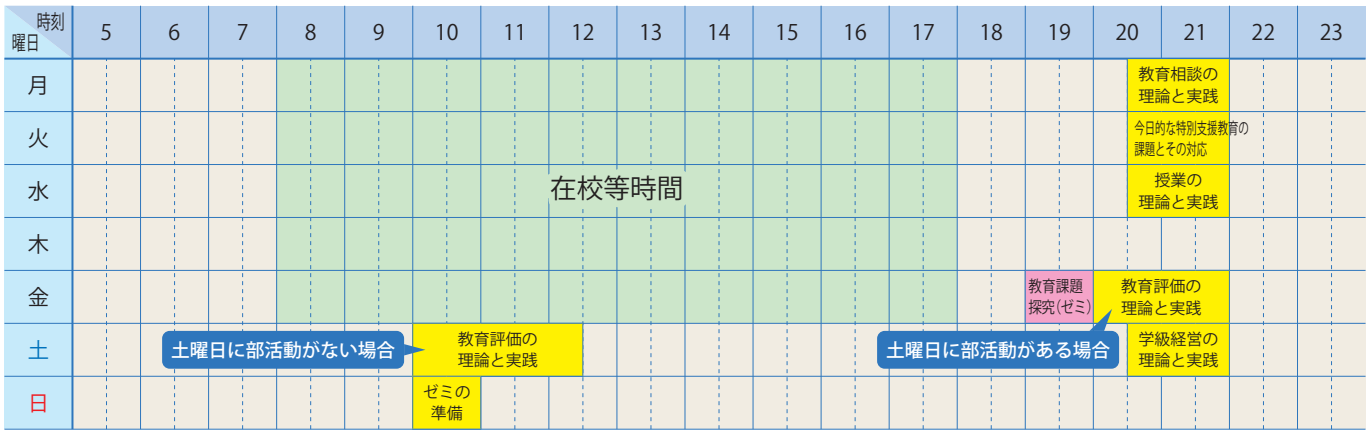
履修について

▶働きながら学ぶ教員に配慮して，長期履修学生制度（3～5年）を適用しています。

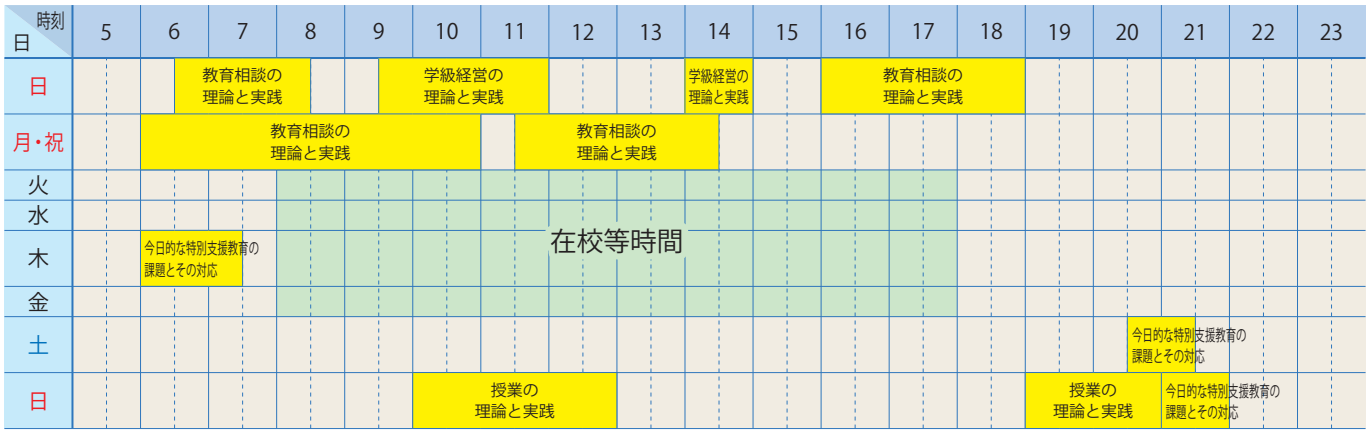
- 標準とする２年間での修業年限を３～５年に延長することにより，働きながらでも心理的・時間的に余裕をもって学ぶことができます。
- 授業の一部は，夜間や休日，夏期休業中等に開講します。

▶１週間の履修パターン例

1 Aさん　バランス型



2 Bさん　休日集中型



オンデマンド型の授業　　リアルタイム型の授業

教職大学院遠隔教育プログラム Q & A

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムのアウトラインを教えてください。

A 教職大学院遠隔教育プログラムは，現職教員が勤務校の校園長の同意を得て入学することで，勤務地を離れることなく，インターネットを活用した遠隔教育システムとスクーリング（学校の長期休業中などに行う対面の集中講義）を利用して大学院で学ぶことができるプログラムです。

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムの修業年限は２年間ですか。

A 標準修業年限は２年ですが，働きながら学ぶ教員に配慮して，長期履修学生制度（修業年限３～５年）を適用しており，働きながらでも心理的・時間的に余裕をもって学ぶことができます。在学中１回に限り，修業年限の変更（延長・短縮）ができます。詳しくは教務課にお問い合わせください。

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムの受講要件はどうなっていますか。

A 教職大学院遠隔教育プログラムは，幼稚園，小・中・高等学校，特別支援学校の教諭，養護教諭，栄養教諭のうち，いずれかの一種免許状を有し，かつ３年以上の教職経験を有する現職教員で，所属長の同意を得て，在職のまま入学しようとする者を対象としています。

なお，「幼児教育コース」では，幼稚園，認定こども園（地方裁量型認定こども園を除く。），保育所（認可外を除く。）にお勤めの方で幼稚園教諭二種免許状のみの取得者も対象としています。

幼稚園教諭専修免許状への上進については，修了要件以外の単位を併せて修得する必要が生じる場合があります。詳しくは，教務課までお問い合わせください。

Q. スクーリングではどのような学修がありますか。

A 夏季や冬季の長期休業期間を活用し，対面での集中講義や実践研究の発表会，学校行事や研究会への参加などがあります。それらの機会には，通学生との交流学修もでき，お互いに刺激になることが期待できます。

Q. パソコンの設定や履修の仕方がよくわからないので，教えてもらうことはできますか。

A 年度当初に，希望者を対象にオリエンテーションを実施します。その中で対面にてパソコンなどの設定や履修の仕方について説明します。また，履修等の相談に応じるアドバイザーが個別対応します。ご安心ください。

入学料・授業料

修業年限２年の場合		１年次	２年次	計
	入学料	282,000円	－	282,000円
	授業料	535,800円	535,800円	1,071,600円
	計	817,800円	535,800円	1,353,600円

修業年限３年の場合		１年次	２年次	３年次	計
	入学料	282,000円	－	－	282,000円
	授業料	357,200円	357,200円	357,200円	1,071,600円
	計	639,200円	357,200円	357,200円	1,353,600円

１年分の授業料は，前期・後期に分けて，納入していただきます。
上記の入学料及び授業料の金額は，令和５年度実績です。
在学中に，授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
長期履修学生制度（修業年限３～５年）を適用した場合は，２年分の授業料を修業年限で割った額を納入いただきます。
現職教員が働きながら，無理なく長期的な計画を立てて，なおかつ経済的に学ぶことができる制度になっています。

院生の声

https://www.naruto-u.ac.jp/pro-enkaku/voice.html

幼児教育コース

宮井　智子さん【令和５年度入学生／幼児教育コース／千葉県　私立幼稚園　主任】

セカンドキャリアを見据えた集大成の学び

ベテランと呼ばれるようになってから大学で学び直しをし，理論と実践が結びついていくことの面白さに気付きました。そして管理職となった現在は，自身の保育観も含め，園の教育課題の見直しに着手しながら後進を育てています。その中で，自分なりの考えや進め方では自信が持てず，新たな導きが欲しいと考え，「学ぶなら教職大学院で！」と決めていました。今の生活スタイルを崩すことなく学べる教職大学院遠隔教育プログラムと，経験豊かな実務家教員からの指導という点に興味を持ったのが，「鳴教」を選んだ理由です。

大学院は，“遠隔”であっても垣根が低く，とてもアットホームであり，丁寧な指導を受けることができます。質問メールに即座に対応してくださる教授陣，学修上の支援をしてくださるアドバイザーの先生（教職大学院修了生の先輩）が心強い味方です。オンラインでつながる現職院生と学卒院生が意見を交換できる授業があったりと，多様性のある学びも「鳴教」の魅力でしょう。

私は，自分自身のセカンドキャリアを見据え，保育のプロフェッショナルを目標に，集大成としての学びを自園にどう落とし込み実践していくのか，研究を深めていき未来の幼児教育を創る一端になりたいと考えています。スタートや目標は人それぞれです。それを叶えるべく，皆さんも鳴門教育大学で学んでみませんか？

学習指導力・ICT教育実践力開発コース

田中　茂道さん【令和５年度入学生／学習指導力・ICT教育実践力開発コース／京都府　公立小学校　教諭】

大学院で学んだ理論や考えを目の前の子どもたちに活かせます

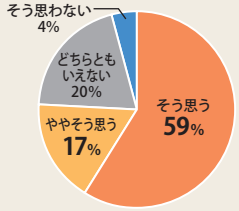
私はこれまで公立小学校で４年間，ICT を活用した授業実践を行ってきました。子どもたちが楽しく学ぶ姿が見受けられる一方で，「ICT を利活用することで学びが深まっているか」という問いに対し，はっきり答えられない自分がいました。そして，経験値と自分の思いで展開していたそれまでの授業実践を，省察的に見直した結果，「子どもたちが豊かに学ぶ ICT を活用した授業ができるようになりたい」という思いが強くなりました。

そこで大学院への入学を決意したのですが，まだ教職歴５年目の私は教師としてのキャリアをきちんと積み上げていくことの重要性も同時に感じており，休職して大学院に入学することには抵抗感がありました。そんな時に，勤務校の回覧で鳴門教育大学の「教職大学院遠隔教育プログラム」に出会ったのです。このプログラムなら，働き続けることで得られる「実践知」と，大学院で学ぶ「理論知」の両方を，現場に還元することができます。もちろん働きながら学ぶことは容易ではありません。しかし，大学院で学んだ理論や考えをすぐ目の前の子どもたちに活かせる今の環境は，自らの成長のためにこの上ないものであると実感しています。一人の教師として更なる高みをこの鳴門教育大学とともに目指したいと思います。

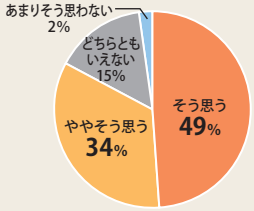
プログラムの感想　【１・２期生（70名）のアンケート調査から】

- 今までは，自分の興味のあることしか勉強してこなかったが，最新の教育事情や，授業・生徒指導・学校運営等の理論や実践が学べるので楽しい。
- 入学してよかった！学んだことを実践できるし，「根拠」を教えてくれる。
- moodle での勉強方法は自分に合っている。
- いろいろな県の人たちとゼミを通して知り合えたことがよかった。
- コースの院生同士でオンラインで情報交換をしている。横のつながりができた。
- カリキュラム関係の授業で，専門外の科目のカリマネについての授業があり，かなり手こずっている。
- 計画的に行わないと，最後に課題が溜まってしまい大変なことになる。

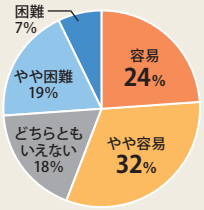
Q1「ゼミ」の教育について満足している



Q2「専門科目」の教育について満足している



Q3 学修システムの操作



国立大学法人 鳴門教育大学
https://www.naruto-u.ac.jp 鳴門教育大学 検索
お問い合わせ／教務課教務係
☎088-687-6692
E-mail：daigakuin@naruto-u.ac.jp
〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

全国から現職教員，学部卒，社会人等が集結

アクセス良好
神戸から1時間半，大阪・岡山から2時間，京都から2時間半
神戸・大阪～鳴門の高速バスは，30分おきに運行
東京・福岡から徳島阿波おどり空港まで約1時間半